



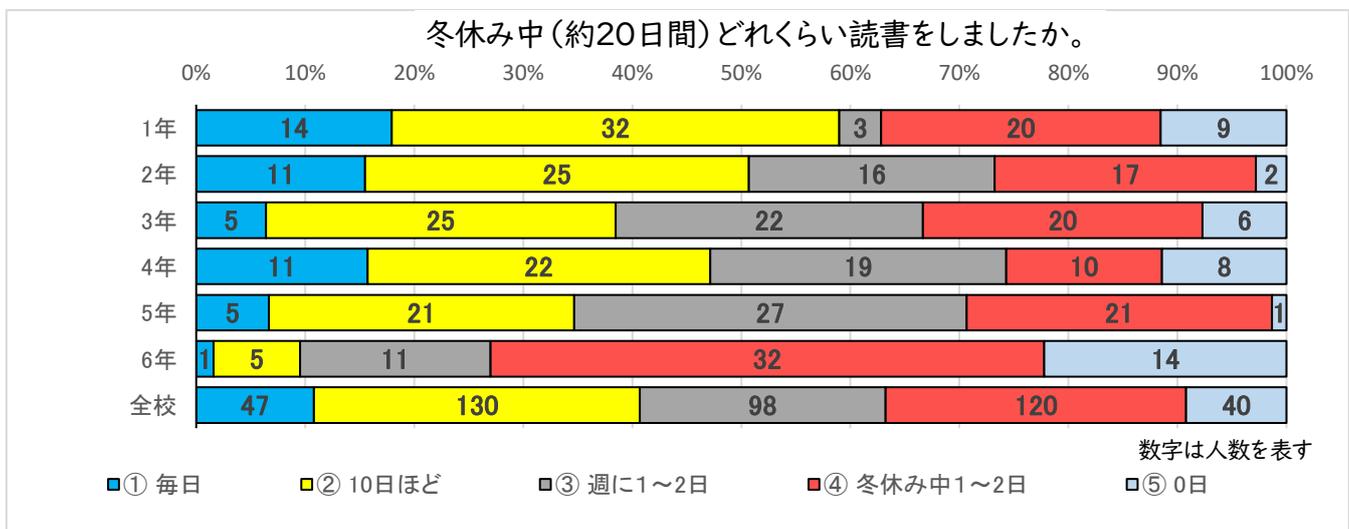
# 豊小だより

2022. 2. 7



今年度も、残すところ2ヶ月余りとなり、一年間の活動を振り返って次年度への準備をする時期となりました。12月、保護者の皆様には、お忙しいところ学校評価保護者アンケートにお答えいただき、ありがとうございました。同じ期間に児童アンケートも実施しました。今後、教職員アンケートの結果を併せて分析した成果と課題、今後の対策について、家庭・地域・学校協議会に諮ります。

保護者の皆様には3月発行の「豊小だより」にて、今年度の課題と成果についてご報告しますが、児童・保護者アンケートの結果から「読書」に関する事項に課題が見られましたので、早速冬休みが明けた1月11日に、再度子供たちに簡単なアンケートを行ったところ、以下のような結果を得ました。



やはり、家庭での読書はまだまだ定着していないようです。保護者アンケートからもそれが伺えます。

そこで、校長講話において「読書が脳に与える影響」について話をしました。読書するときは目で文字を見て何と書いてあるか判断します。そのときに脳の中の「後頭葉」と呼ばれるところが活性化すること、書かれていることがどういう意味なのか考えたり、登場人物の気持ちや様子を想像したりすることで、「前頭葉」というところも活性化すること、そして、「前頭葉」は、気持ちを落ち着かせたり、人とうまく関わったりするときに活躍する脳なので、読書をすることで、ストレスが軽減されたり、コミュニケーション力が高まったりすることが分かっていることを話しました。

また、脳の活性化に必要な読書の時間は6分間と言われていることも話し、ほぼ毎日行っている朝読書を継続するよう話しました。さらに、就寝前には、ゲームやメディアから離れて、読書をする時間をとるよう勧めました。歯磨きのように習慣化すれば必ずできるはず。就寝前にメディア等の機器から刺激を受けると、心と体を成長させるよい睡眠が得られないと、多くの研究者が言っています。感染状況が悪化している今こそ、子どもたちの心に栄養を与える読書を強くお勧めします。



朝読書の様子

ご家庭でも、お子様がどのような本を読んでいるか関心をもっていただき、時にはお子様と図書館に本を借りに行っていただけだと思います。県立・市立図書館では一人 10冊まで、2週間借りることが出来ます。県立図書館には、小さなお子さん連れの方も安心して利用できるよう、いろいろな設備やサービスもあるそうです。



## 明倫中学校 1年生から6年生あてにメッセージが届きました

今年の卒業式は3月14日(月)に行う予定です。6年生も卒業まで残り1月ほど。例年ですと、2月の始めに中学校で体験入学会が開催され、中学生の先輩たちに教えてもらいながら授業を体験したり、生徒会からの学校紹介を聞いたりするのですが、感染症対策のため今年は実施を見送りました。そのため、少しでも進学への不安を減らそうと、本校を卒業した中学1年生が6年生あてにメッセージを送ってきてくれました。6年生が通る階段の踊り場に掲示してあります。ここで、いくつか紹介します。

中学校の授業は、教科ごとに先生が違い、とても楽しいです。宿題は教科ごとに出るため、すごく多いときもすごく少ないときもありますが、頑張れば定期テストで良い結果を出すことができます。中学生になったらテストなどで、自分の得意な教科を見つけて楽しんで学習してみてください。

みなさんが中学校で楽しみにしている部活動があります。どの部活動を選ぶのも自由ですし、初めてふれるスポーツや、楽器などもあります。自分に合った部活を選んで楽しんでみてください。

清掃、それは己の心に向き合い、普段使っている校舎への感謝を示す、そんな時間です。明倫の清掃は無言で行われ、雑巾の音と足音だけが校舎内に響きます。10分間みっちり清掃した後は何とも表し難い達成感がありますよ。

最初の頃は、友達ができるか不安だったけど、自然とできるものだから、そんなに心配しなくても大丈夫です。先生も、先輩も優しい人ばかりです。楽しみに入学してきてください。

中学校では9月、10月頃に学校祭があります。学校祭に向けて学級長を中心に、様々な部門に分かれて準備を進めていきます。私が一番心に残っているのは文化祭です。学年発表で、演劇・ダンスを学年のみんなと協力してつくりあげていきました。ステージに立ったときの緊張感とみんなと力を合わせた学年発表は最高の思い出です。

明倫中学校の学習は予習が肝になります。学習内容も増え、担任の先生の授業がない日も多くなります。が、予習をしておけば、授業についていける!テストでいい点がとれる!頭が良くなる!このように利点しかありません。皆さんは小学校のうちから予習グセをつけておくことをオススメします。

ぼくは、最初の部活動ではとてもきつかったけれど、先輩たちが声をかけてくれたので頑張れました。だから今6年生の人たちが中学校に入ったときに部活動が楽しくできるように僕たちも声をかけるので頑張ってください。

豊にはチャイムが鳴りますが、明倫では鳴りません。昼休みも鳴らないし、そもそも大休みは無いです。それに加え、明倫には2分前には席に座って学習を始めるという伝統があるので、「時計をみて行動する」力が付きます。最初は慣れないかもしれませんが、慣れれば必ず自分のためになります。

中学に入るのは不安だと思いますが、先輩や先生方が優しく分からないことを教えてくれるし、不安なのはみんな同じです。最初は慣れなかったり、分からないことがあったりするの当たり前前なので、何でも気軽に聞いてください。



頼もしい先輩たちからのメッセージは、6年生にとって進学に向けての不安解消に役立つことでしょう。2月25日(金)には、そんな6年生への感謝とお祝いの気持ちを伝える「6年生を送る会」が開催されます。感染対策のため、各学級をオンラインで繋いで開催します。

